



まちのできごと

2/23 2/3 こども冬まつり 元気に冬を楽しもう

旭日公園でこども冬まつりが開催され、前夜祭、本祭とたくさん子どもたちのにぎやかな声が響き渡りました。前夜祭では花火が打ち上げられ、同日開催されたおうむキャンドルナイトの温かな明かりに照らされた広場には、幻想的な光景が広がりました。本祭ではスノーフラッグやスノーモービル、雪山滑りなどのアトラクションのほか、屋台ではあたたかいお雑煮やパンケーキなどが振る舞われました。この日の主役の子どもたちは、元気一杯に雪を楽しんでいました。



↑旗を目指して走る児童（スノーフラッグ）

↓ブルームを巧みにあやつり、相手の隙を狙う選手



2/14 雄武町ブルームボール協会 寒さに負けず

1月22日から2月19日にかけて、雄武町ブルームボール協会によるリーグ戦が、ふるさと100メモリアル広場で行われました。

2月14日は、最低気温が氷点下19度を記録するなか、選手たちは寒さをもろともせず、氷上のボールを奪い合いました。選手は「プレー中は寒さを忘れず、冬の運動不足解消になります」と笑顔で話し、相手ゴールを狙い熱戦を繰り広げていました。

↓チョコに可愛くトッピングする児童



2/9 バレンタインチョコ作り 甘いチョコに思いを込めて

バレンタインデーを前に、児童センターでバレンタインチョコ作りが行われました。参加した児童は、慣れない作業に苦戦しつつ、レシピを確認しながらチョコを溶かしたり型に入れたりで大忙し。チョコと一緒に渡すカードには、保護者や友だちなどに向けた感謝の言葉などを思い思いに書いていました。「いつもありがとう」とカードに書いていた児童は「お母さんに渡します」と照れながら教えてくれました。

↓雄武町と武雄市の児童交流



2/1~3 平成30年度武雄市児童訪問団 北国を満喫

雄武町と友好関係にある佐賀県武雄市から、武雄市児童訪問団14人が2月1日から3日の日程で雄武町を訪れました。2日には、共栄小学校の児童と歓迎交流会が開かれ、お互いの市町の紹介やプレゼント交換が行われました。また、グラウンドでは冬を楽しむ会として、スノーモービル体験や雪山遊びなどが行われ、その迫力に児童からは大きな歓声が上がりました。

雄武町で2泊3日を過ごした武雄市児童からは、「雪がさらさらしていて驚いた」「スキーができて楽しかった」など雄武町の冬を満喫した様子でした。

2/17 THE 大爆発 音楽で熱くなれ!

雄武高校軽音部が中心となり企画した音楽イベント「THE 大爆発」が昨年に引き続き今年も開催されました。今回は、紋別市からのゲストバンド2グループを加えた5グループが演奏を行い、生徒たちの熱い演奏に、会場も一体となって盛り上がりました。雄武高校3年の新谷凌右さんは、「盛り上がりすぎて良かったです。今回で自分は卒業ですが、後輩が来年も開催してくれると思うので、ぜひ来てください」と話していました。



↑熱い演奏で盛り上がるステージ

2/5 若草保育所ひなまつり写真撮影 金の屏風で晴れ姿

若草保育所で3月3日のひなまつりに向け、年長児による写真撮影が行われました。赤や緑のきらびやかな着物を目にして、園児たちの面持ちは少し緊張気味。お化粧をして衣装をまとい、台座に座ると更にドキドキ。なかなか解けない緊張に苦戦しましたが、最後にはとても愛らしい写真が撮れました。園児たちは「楽しかった」「飾りが重たかったけど綺麗だった」「また着たい」と元気な声で教えてくれました。



↑緊張しながら撮影にのぞむ園児たち

↓「モチモチの木」の朗読に合わせて行われた生演奏



2/2 大人も楽しめる箏弾き語りおはなし会 生演奏が彩る朗読の世界

春の海の会（興部町）主催による「大人も楽しめる箏弾き語りおはなし会」が図書館で開かれました。有名な絵本の朗読に合わせて、箏や尺八の生演奏が行われました。箏は2種類を使い分けながら演奏され、時にはBGMや効果音として、時には箏にコーラスが加わり、絵本の朗読がまるでミュージカルの世界に早変わり。その多彩な演出に、訪れた人から驚きの声が上がりました。また、朗読のほかにも尺八と箏の二重奏や箏の独奏曲が披露され、訪れた人を魅了していました。